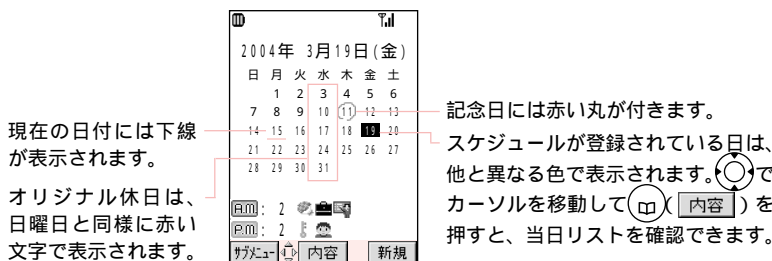
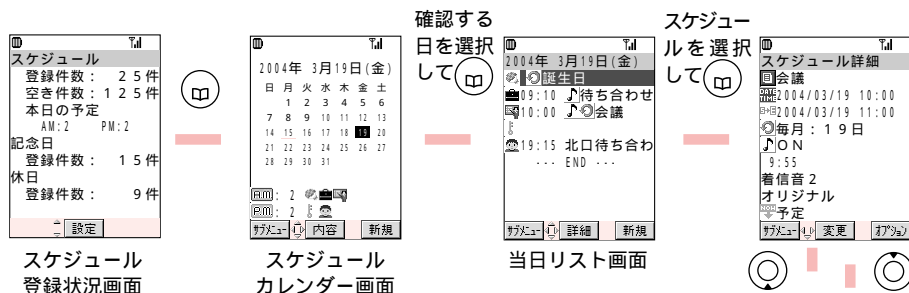
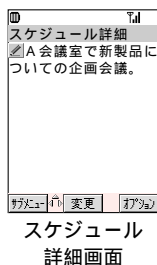
スケジュールを管理する(スケジュール)

V601Nにご自分のスケジュールや記念日などを登録して、アラーム機能付きのスケジュール帳として利用することができます。
登録したスケジュールは、次のように確認できます。

スケジュールが登録されている日やオリジナル休日、記念日が登録されている日は、スケジュールカレンダー画面上で他の日と区別して表示されます。

記念日には赤い丸が付きます。
スケジュールが登録されている日は、他と異なる色で表示されます。◯でカーソルを移動して◯(内容)を押すと、当日リストを確認できます。

スケジュールにアラームを設定しておくと、アラームやメッセージでお知らせします(☞P10-11)。
また、登録されている内容の詳細はいつでも確認できるので、スケジュール帳のように使えます。

スケジュールカレンダー画面や当日リスト画面には、「 」(記念日)、「 」(オリジナル休日)、スケジュールのカテゴリ別のアイコン(☞P10-10)が表示されます。また、「 」が表示されているスケジュールは、シークレットモード(☞P9-2)に切り替えないと内容が表示されません。
当日リスト画面の「 」や「 」は、それぞれアラーム通知／繰り返しが設定されていることを示します。

スケジュール機能で登録できる項目

スケジュール機能からはスケジュール、オリジナル休日、記念日の 3 種別に対して、次の項目の登録が行えます。

項目		登録内容	参照ページ
スケジュール	件名	全角最大 8 文字／半角最大 16 文字	10-4
	日時設定	開始日時と終了日時を設定する	
	繰り返し設定	繰り返しなし／毎日／毎週／毎月／毎年の設定が行える	
	アラーム通知設定	アラームを起動する時刻、アラーム音、アラームイラストを設定する	
	状態	「予定」／「完了」を切り替えられる	
	内容	全角最大 64 文字／半角最大 128 文字	
	オプション	シークレット、カテゴリ、優先度を設定できる	
		※以下の内容は、オプション項目として自動的に設定される 作成者　：V601Nのオーナー情報から引用 管理番号：作成順（1～150）を示す番号。vCalendarから取り込んだ場合は、vCalendarに設定されている番号のうち半角英数字17桁までが設定される	
オリジナル休日／記念日	日付設定	独自の休日を設定する日付を設定	10-12
	繰り返し設定	繰り返しなし／毎週／毎月／毎年の設定が行える	
	内容	全角最大 10 文字／半角最大 20 文字	

メニュー53

スケジュールを登録する

スケジュールは150件まで登録できます。STEP2の設定項目のうち、日時設定と件名、または日時設定と内容を設定しておけば、STEP4に進めます。登録内容は、あとから追加したり変更したりすることができます。

STEP1　スケジュール編集画面を呼び出す（☞P10-4）

STEP2　各項目を設定する（☞P10-5）

STEP3　オプションを設定する（☞P10-9）

STEP4　登録を完了する（☞P10-10）

STEP1　スケジュール編集画面を呼び出す

1 「スケジュール」を呼び出す

①◯(Menu) を押す

②◯で(ツールBOX)を選択し、◯(選択) を押す

③◯で(スケジュール)を選択し、◯(選択) を押す

登録状況が表示されます。

スケジュール
登録件数：　２５件
空き件数：１２５件
本日の予定
AM:2　PM:2
記念日
登録件数：　１５件
休日
登録件数：　　９件
設定

スケジュール
登録状況画面

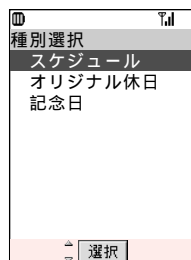
2 ◯(設定) を押す

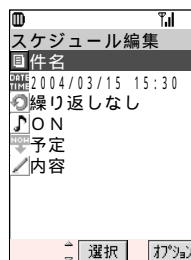
スケジュールカレンダー画面が表示されます。

待受画面で◯を長く（1秒以上）押しても、スケジュールカレンダー画面を呼び出すことができます。

スケジュール
カレンダー画面

3 （新規）を押す

当日リスト画面（☞P10-2）やカテゴリ別リスト（☞P10-19）、状態別リスト（☞P10-20）、オリジナル休日リスト（☞P10-21）などからも、（新規）を押して同じ画面を表示させることができます。

4 で「スケジュール」を選択し、（選択）を押す

スケジュール編集画面が表示されます。

スケジュール編集画面

STEP2　各項目を設定する

■件名を入力／編集する

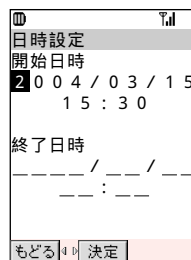
1 スケジュール編集画面で「(件名)」を選択し、（選択）を押す

2 件名（全角最大８文字／半角最大１６文字）を入力し、（確定）を押す

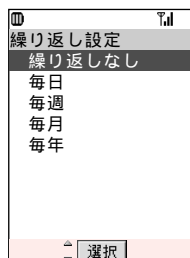
「文字の入力方法」（☞P3-1）

■日時を設定／編集する

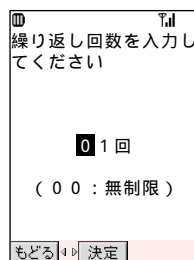
1 スケジュール編集画面で「(日時設定)」を選択し、（選択）を押す

開始日時には、選択した年月日および現在の時刻が表示されています。

2 0〜9で開始日時と終了日時を入力し、(決定)を押す

日時が設定されます。

- 年月日は西暦、時刻は24時間制で入力してください。
- 設定可能な日付・時刻は2003年1月1日00時00分〜2098年12月31日23時59分です。

■ 繰り返しを設定／編集する

「毎日」／「毎週」／「毎月」に設定すると、日時設定（開始日時）の日付とアラーム通知の時刻の内容に応じたスケジュールの起動が毎日／毎週／毎月繰り返されます。この繰り返しを行う回数を設定してください。「毎年」に設定すると、日時設定の日付とアラーム通知の時刻で毎年スケジュールが起動します。繰り返しの回数は設定できません。
新規登録時は「繰り返しなし」に設定されています。

例：毎週同じ曜日に繰り返しを設定する場合

1 スケジュール編集画面で「(繰り返し設定)」を選択し、(選択)を押す

2 で「毎週」を選択し、(選択)を押す

「繰り返しなし」または「毎年」を選択したときは、設定が完了します。

3 0〜9で回数（00〜99）を入力し、(決定)を押す

繰り返しが設定されます。

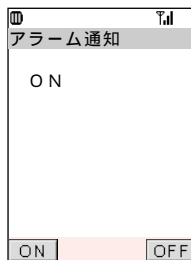
「00回」に設定すると、無制限に繰り返されます。

■ アラーム通知を設定／編集する

アラームを鳴らすように設定するときは、アラームを「ON」にし、起動する時刻を設定します。
新規登録時は次のように設定されています。

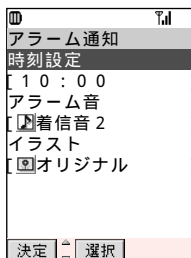
- アラーム通知　　：ON
- アラーム音　　　：着信音 2
- アラームイラスト：オリジナル

必要に応じて設定を変更できます。

1 **スケジュール編集画面で「♪（アラーム通知設定）」を選択し、（選択）を押す**

2 **（ON）を押す**

アラーム通知メニューが表示されます。

- アラーム通知しないように設定するときは（OFF）を押します。
- 繰り返し設定で「繰り返しなし」を設定したときは、「時刻設定」に年月日時分が表示されます。

アラーム通知
時刻設定
[１０：００]
アラーム音
[着信音 2]
イラスト
[オリジナル]
決定　選択

3 **アラーム通知の各項目を設定する**

- 起動時刻の設定
  ① で「時刻設定」を選択し、（選択）を押す
  ② 0～9でアラーム起動時刻を入力し、（決定）を押す
- アラーム音の設定
  ① で「アラーム音」を選択し、（選択）を押す
  ②「内蔵メロディ」または「データフォルダ」を選択し、（選択）を押す
  ③ 設定したいメロディを選択して（決定）を押す
- アラームイラストの設定
  ① で「イラスト」を選択し、（選択）を押す
  ②「オリジナル」または「データフォルダ」を選択し、（選択）を押す
  ③ 設定したいイラストを選択して（決定）を押す

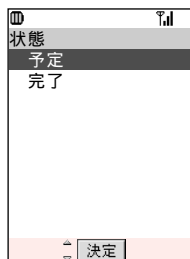
- 年月日は西暦、時刻は 24 時間制で入力してください。
- アラーム音の設定で「OFF」を選択すると、アラーム音は鳴りません。
- データフォルダ参照時は各項目に設定できるファイルが保存できるフォルダ以外は表示されません。

4 ◎(決定) を押す

アラーム通知が設定されます。

■ 状態を確認／編集する

新規登録時は「予定」に設定されています。予定のスケジュールを完了したときには、「完了」に切り替えておくとスケジュールの管理に便利です。

1 スケジュール編集画面で「(状態)」を選択し、(選択) を押す

2 ◎で「予定」または「完了」を選択し、(決定) を押す

■ 内容を入力／編集する

1 スケジュール編集画面で「(内容)」を選択し、(選択) を押す

2 内容（全角最大６４文字／半角最大１２８文字）を入力し、(確定) を押す

補足

「文字の入力方法」（☞P3-1）

10 ツールBOXとユーザデータ

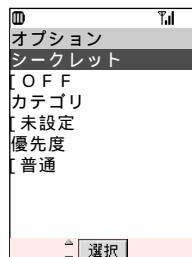
STEP3　オプションを設定する

必要に応じて、スケジュールのオプションを設定します。

1 **スケジュール編集画面で（オプション）を押す**

オプション項目画面が表示されます。

オプション項目画面

項目	概要	初期値	参照ページ
シークレット	シークレットモードに切り替えないと内容が表示されないシークレット設定をON／OFFする	OFF	10-9
カテゴリ	スケジュールの分類を、未設定／プライベート／休日／旅行／仕事・授業／会議／クラブ・サークルの中から選択する	未設定	10-10
優先度	優先度を高／普通／低の3段階から選択する	普通	10-10

2 **で項目を選択し、（選択）を押す**

3 **設定操作を行う**

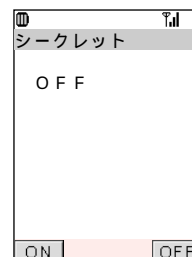
4 **設定操作後オプション項目画面に戻ったら、必要に応じてほかの項目を設定したあと、CLRを押す**

スケジュール編集画面に戻ります。

10 ツールBOXとユーザデータ

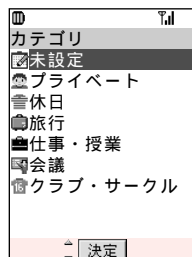
■ シークレットのON／OFFを設定する

例：「ON」に設定する場合

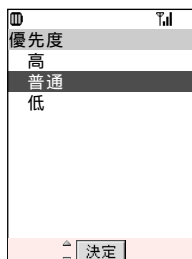
1 **オプション項目画面で「シークレット」を選択し、**
（選択）を押す

2 **（ON）を押す**

補足　シークレットを解除するときは（OFF）を押します。

■ カテゴリを設定する

1 オプション項目画面で「カテゴリ」を選択し、(選択)を押す

2 でカテゴリを選択し、(決定)を押す

■ 優先度を設定する

1 オプション項目画面で「優先度」を選択し、(選択)を押す

2 で優先度を選択し、(決定)を押す

STEP4　登録を完了する

1 (登録)を押す

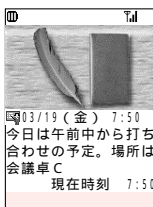
確認画面が表示されます。

2 (はい)を押す

登録の完了をお知らせします。

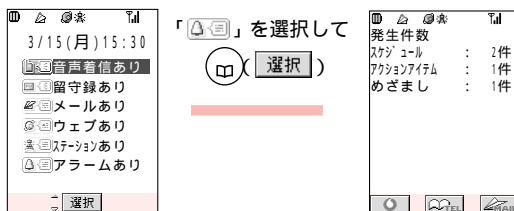
スケジュールは、アクションアイテムやめざましなどと同時刻にも設定できますが、同時刻に複数設定されている場合、アラームは次の優先順位で起動します。
めざまし→自動電源ON→スケジュール→アクションアイテム→Java™タイマー→めざまし（スヌーズ）→自動電源OFF
ただし、自動電源ONは電源がOFFのときのみ有効です。また、スケジュール、アクションアイテム、Java™タイマー、自動電源OFFは、電源がONのときのみ有効です。

スケジュールアラームを設定した日時になると

アラームを「ON」に設定した場合、登録した日付になると、待受画面に「🔔」（イメージウィンドウには「■」）が表示されます。また、登録した時刻になると登録内容に応じてアラームが起動します。

● アラーム音を止めるには
どのボタンを押してもアラーム音は止まりますが、イラストや内容は表示されたままです。再度、いずれかのボタンを押すと表示を消すことができます。ただし、ダイヤルロックまたはキー操作無効が設定されているときは、(PWR HLD)または(CLR)を押してください。

● アラーム音を止めなかったときは
設定されている鳴動時間が経過すると、自動的にアラーム音が停止します。ただし、アラームイラストは、いずれかのボタンを押すまで表示されています。

● アラーム音の音量、鳴動時間およびバイブレータの設定は
お買い上げ時は、鳴動時間は「30秒」、音量は「レベル4」、バイブレータは「OFF」に設定されています。設定を変更することもできます（☞P10-22）。

● アラームが起動しなかったときは
スケジュール、アクションアイテム、またはめざましが設定されている時刻になったときに、通話中、録音中、通信中などの理由によりアラームが起動しなかった場合には、待受画面に「NEW」が表示されます。(📖)を長く（1秒以上）押すと、次の画面が表示され、(◎)で「アラームあり」を選択して(📖)（選択）を押すと、発生したアラームの件数が確認できます。

- 電源がOFFになっていたときは、アラームは起動しません。
- アラーム通知設定を「OFF」にしているスケジュールは通知されません。

- マナーモードが設定されているときの音量／バイブレータは、マナーモードのスケジュールの設定に従います。
- シークレットスケジュールのアラームが起動したときは、スケジュールの内容は表示されません。ただし、シークレットモード（☞P9-2）を設定しているときには内容も表示されます。

オリジナル休日／記念日を登録する

オリジナル休日／記念日は、それぞれ100件まで登録できます。STEP2の設定項目のうち、日付を設定しておけば、STEP3に進めます。登録内容は、あとから追加したり変更したりすることができます。

STEP1 オリジナル休日／記念日編集画面を呼び出す（☞P10-12）

STEP2 各項目を設定する（☞P10-13）

STEP3 登録を完了する（☞P10-15）

STEP1　オリジナル休日／記念日編集画面を呼び出す

例：オリジナル休日を登録する場合

1 「スケジュール」を呼び出す

①（Menu）を押す
② で（ツールBOX）を選択し、（選択）を押す
③ で（スケジュール）を選択し、（選択）を押す
登録状況が表示されます。

スケジュール
登録件数：　２５件
空き件数：１２５件
本日の予定
AM:2　PM:2
記念日
登録件数：　１５件
休日
登録件数：　　９件
設定

スケジュール
登録状況画面

2 （設定）を押す

スケジュールカレンダー画面が表示されます。

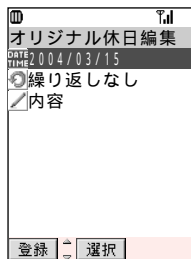
スケジュール
カレンダー画面

3 (新規) を押す

当日リスト画面（☞P10-2）やカテゴリ別リスト（☞P10-19）、状態別リスト（☞P10-20）、オリジナル休日リスト（☞P10-21）などからも、(新規)を押して同じ画面を表示させることができます。

4 で「オリジナル休日」を選択し、(選択) を押す

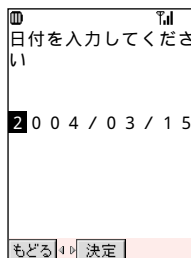
オリジナル休日編集画面が表示されます。

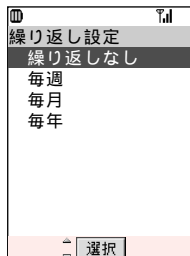
記念日を登録するときは、「記念日」を選択します。記念日編集画面が表示されます。

オリジナル休日編集画面

STEP2　各項目を設定する

■日付を設定／編集する

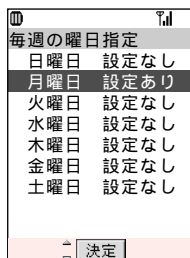
1 オリジナル休日編集画面で「DATE TIME(日付設定)」を選択し、(選択) を押す

選択した日付が表示されています。

2 0～9で日付を入力し、(決定) を押す

日付が設定されます。

- 年月日は西暦で入力してください。
- 設定可能な日付は2003年1月1日～2098年12月31日です。

■繰り返しを設定／編集する

繰り返しを「毎週」／「毎月」／「毎年」に設定すると、日付設定の内容に応じてオリジナル休日が毎週／毎月／毎年繰り返されます。「毎週」に設定するときは、日付設定の日にち以外の曜日もオリジナル休日に設定できます。
新規登録時は「繰り返しなし」に設定されています。

例：毎週同じ曜日に繰り返しを設定する場合

1 オリジナル休日編集画面で「(繰り返し設定)」を選択し、(選択) を押す

2 で「毎週」を選択し、(選択) を押す

「繰り返しなし」／「毎月」／「毎年」を選択したときは、設定が完了します。

3 で繰り返しを設定する曜日を選択し、(設定) を押す

操作 3 を繰り返して、繰り返しの曜日を設定します。

- 繰り返しを解除するときは(解除) を押します。
- 日付設定で設定した日付に対応する曜日は「設定あり」となり、解除できません。

4 (決定) を押す

繰り返しが設定されます。

日付も繰り返し設定も同じオリジナル休日／記念日を複数設定することはできません。

■ 内容を入力／編集する

1 **オリジナル休日編集画面で「 (内容)」を選択し、(選択) を押す**

2 **内容（全角最大 10 文字／半角最大 20 文字）を入力し、(確定) を押す**

- 「文字の入力方法」（☞P3-1）
- 内容を登録しなかった場合、オリジナル休日／記念日編集画面などには、「内容」と表示されます。

STEP3　登録を完了する

1 **(登録) を押す**

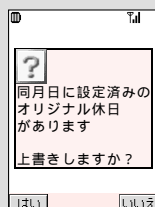
確認画面が表示されます。

2 **(はい) を押す**

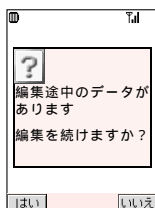
登録の完了をお知らせします。

日付も繰り返し設定も同じオリジナル休日、記念日を複数設定することはできません。すでに重なる条件のオリジナル休日、記念日が設定されているときには右のような画面が表示されます。

・上書きする場合は(はい) を押します。

・上書きしない場合は(いいえ) を押して、オリジナル休日編集画面に戻ります。

編集を中断したスケジュール／アクションアイテムがあるときは

スケジュール／アクションアイテムの登録中や編集中に電話がかかってくるなどして編集が中断されたときのスケジュール／アクションアイテムデータは、一時的に保護されます。この場合、次にスケジュール／アクションアイテムの設定を始めたときに、右のような画面が表示されます。

- 編集を続ける場合は(はい) を押します。
- 保護されているデータを破棄するときは(いいえ) を押します。

電源を OFF にすると保護されているデータは消去されます。

スケジュール／オリジナル休日／記念日を確認する

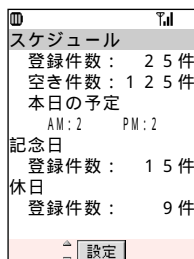
登録したスケジュール／オリジナル休日／記念日を確認できます。

例：当日リスト画面からスケジュールを確認する場合

1 「スケジュール」を呼び出す

①◯(Menu）を押す

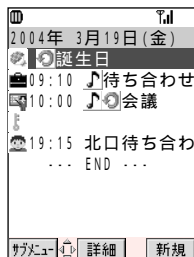
②◯で(ツールBOX）を選択し、◯(選択) を押す

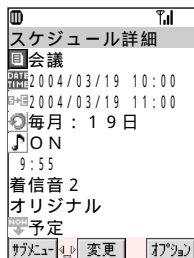
③◯で(スケジュール)を選択し、◯(選択) を押す

登録状況が表示されます。

2 ◯(設定) を押す

スケジュールカレンダー画面が表示されます。

3 ◯で登録状況を確認したい日付を選択して◯(内容) を押す

当日リスト画面が表示されます。

4 ◯で確認したいスケジュールを選択し、◯(詳細) を押す

詳細画面が表示されます。

- 操作４の画面で◯を押すと、詳細画面のページをスクロールさせることができます。
- 操作４の画面で◯を押すと、前後のスケジュールの詳細画面を表示できます。

スケジュールデータをサブメニューから操作する

不要になったスケジュールのデータを消去するときは、スケジュール機能のサブメニューを使います。サブメニューからは、赤外線通信対応機器にデータを送信したり、スケジュールのデータからvシリーズのファイルを作成する操作も行えます。また、カレンダー画面や当日リスト画面などの表示をさまざまに切り替えたり、スケジュールアラームを鳴らす秒数や音量などを変更することもできます。

スケジュールカレンダーでデータを操作する

1 「スケジュール」を呼び出す

①（Menu）を押す
②で（ツールBOX）を選択し、（選択）を押す
③で（スケジュール）を選択し、（選択）を押す
登録状況が表示されます。

2 （設定）を押す

スケジュールカレンダー画面が表示されます。

3 (サブメニュー) を押す

サブメニューが表示されます。表示される項目は登録状況によって異なります。

項目	概要	参照ページ
1ヶ月／１週間表示	スケジュールカレンダー画面を、カーソル位置の日を含む1ヶ月、または１週間に切り替える	10-18
祝祭日表示	個々の祝祭日について、休日であることを示す赤文字表示をする／しないように設定する	10-19
カテゴリ別表示	カテゴリ別のスケジュールリストを表示する	10-19
状態別表示	スケジュールリストを予定／完了の状態別に表示する	10-20
オリジナル休日表示	登録されているオリジナル休日のリストを表示する	10-21
記念日表示	登録されている記念日のリストを表示する	10-21
選択日全消去	選択中の日付に登録されているスケジュールやオリジナル休日などを消去する	10-21
選択日より前消去	選択中の日付より前の日に登録されているスケジュールやオリジナル休日などを消去する	10-21
全消去	スケジュールやオリジナル休日などの登録をまとめて消去する	10-22
アラーム鳴動設定	スケジュールアラームを鳴らす秒数や音量、バイブレータを設定する	10-22

4 で項目を選択し、(選択) を押す

■ 1ヶ月／１週間表示に切り替える

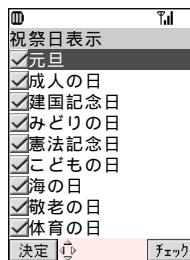
1 サブメニューから「1ヶ月表示」／「1週間表示」を選択し、(選択) を押す

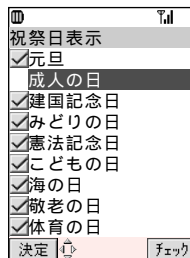
選択した方法で表示されます。

■ 祝祭日の表示を設定する

年間 1 3 日の祝日・祭日に対してあらかじめ設定されている祝祭日表示（毎年繰り返し赤文字表示される）を解除して、平日と同じように表示されるようにすることができます。
お買い上げ時は、春分の日と秋分の日をのぞくすべての祝祭日が祝祭日表示されるように設定されています。

例：「成人の日」の祝祭日表示を解除する場合

1 **サブメニューから「祝祭日表示」を選択し、**
を押す

2 **で祝祭日を選択し、（ﾁｪｯｸ）を押す**

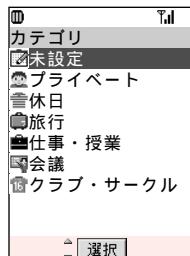
ここでは「成人の日」を選択します。
（ﾁｪｯｸ）を押すごとにチェックのオン／オフが切り替わります。必要に応じて操作 2 を繰り返します。

3 **（決定）を押す**

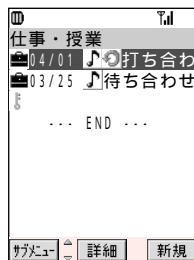
祝祭日の表示が設定されます。

祝日や祭日は、法律改正などにより、変わる場合があります。

■ カテゴリ別のスケジュールリストを表示する

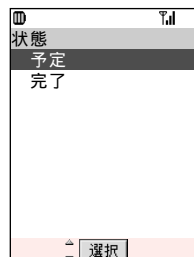
例：カテゴリ「仕事・授業」のスケジュールリストを表示する場合

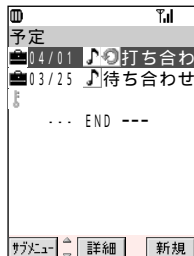
1 **サブメニューから「カテゴリ別表示」を選択し、（選択）を押す**

2 ◎でカテゴリを選択し、📖（選択）を押す

ここでは「仕事・授業」を選択します。
カテゴリ別リストが表示されます。

カテゴリ別
リスト画面

■ 状態別のスケジュールリストを表示する

例：「予定」のスケジュールリストを表示する場合

1 サブメニューから「状態別表示」を選択し、📖（選択）を押す

2 ◎で状態を選択し、📖（選択）を押す

ここでは「予定」を選択します。
状態別リストが表示されます。

状態別リスト画面

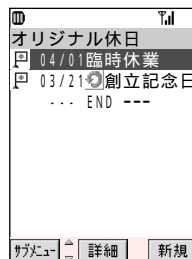
■ オリジナル休日／記念日リストを表示する

例：オリジナル休日リストを表示する場合

オリジナル休日
リスト画面

1 サブメニューから「オリジナル休日表示」を選択し、（選択）を押す

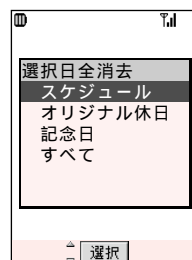
オリジナル休日リストが表示されます。

記念日リストを表示するときは「記念日表示」を選択します。

■ 選択中の日付／選択中の日付より前のスケジュールを消去する

カレンダー画面上で選択されている日付、またはその日より前のスケジュールデータをまとめて消去します。消去には、操作用暗証番号（☞P1-20）の入力が必要です。また、シークレット設定されているスケジュールデータを消去するときは、あらかじめシークレットモード（☞P9-2）に切り替えておく必要があります。

例：選択中の日付のスケジュールを消去する場合

1 サブメニューから「選択日全消去」を選択し、

選択中の日より前のスケジュールを消去するときは「選択日より前消去」を選択します。

2 で消去する対象を選択し、（選択）を押す

確認画面が表示されます。

3 （はい）を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

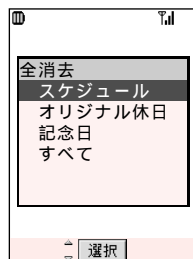
4 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせします。

「選択日全消去」／「選択日より前消去」を行ったときには、指定された消去範囲以外にまたがる繰り返し設定がされているスケジュールデータでも、繰り返しを含めてすべて消去されます。

■ スケジュール／オリジナル休日／記念日をすべて消去する

スケジュール／オリジナル休日／記念日をまとめて消去、あるいはスケジュール機能に登録されているすべてのデータを消去します。シークレット設定されているスケジュールデータも消去されます。

1 **サブメニューから「全消去」を選択し、(選択)を押す**

2 **で消去する対象を選択し、(選択)を押す**

確認画面が表示されます。

3 **(はい)を押す**

4 **操作用暗証番号を入力する**

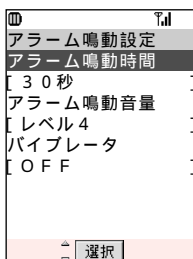
操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせします。

■ スケジュールアラームの鳴動を設定する

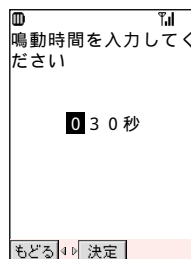
スケジュールアラームを鳴らす秒数、アラーム音量、およびアラーム鳴動時のバイブレータの設定を変更できます。
お買い上げ時は、次のように設定されています。

- アラーム鳴動時間：30 秒（1 ～ 300 秒で設定）
- アラーム鳴動音量：レベル 4（レベル 1 ～ 6、サイレント、ステップトーン（アップ）／（ダウン）から選択）
- バイブレータ　　：OFF（ON、OFF、SMAF 連動から選択）

例：アラームの鳴動時間を設定する場合

1 **サブメニューから「アラーム鳴動設定」を選択し、(選択)を押す**

2 **で項目を選択し、(選択)を押す**

ここでは「アラーム鳴動時間」を選択します。

補足
- 音量を設定するときは「アラーム鳴動音量」を選択します。設定方法については「着信音の大きさを調節する」(☞P8-3)を参照してください。
- バイブレータを設定するときは「バイブレータ」を選択します。設定方法については「着信を振動で知らせる」(☞P8-9)を参照してください。

3 **0～9で秒数(001～300)を入力し、(決定)を押す**

設定の完了をお知らせします。

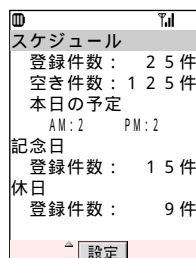
補足 この設定は、すべてのスケジュールのアラーム起動に適用されます。

当日リスト画面/カテゴリ別表示/状態別表示でデータを操作する

目的のスケジュールデータが登録されている日付の当日リストや、カテゴリ別リスト(☞P10-19)、状態別リスト(☞P10-20)のサブメニューを使って操作を行います。

例:当日リストから操作する場合

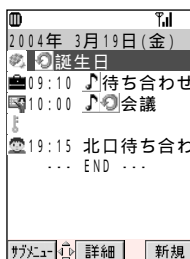
1 **「スケジュール」を呼び出す**

① (Menu)を押す
② で(ツールBOX)を選択し、(選択)を押す
③ で(スケジュール)を選択し、(選択)を押す
登録状況が表示されます。

2 **(設定)を押す**

スケジュールカレンダー画面が表示されます。

3 で目的の日付を選択し、(内容) を押す

当日リスト画面が表示されます。

4 (ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ) を押す

サブメニューが表示されます。表示される項目は登録状況によって異なります。

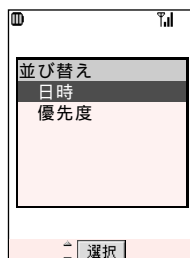
項目	概要	参照ページ
赤外線送信※1	選択中のスケジュールデータを赤外線通信で転送する	11-50
vCalendar で保存※1	選択中のスケジュールデータを vCalendar ファイルとして保存する	11-49
カテゴリ別表示	カテゴリ別のスケジュールリストを表示する	10-19
状態別表示	スケジュールリストを予定／完了の状態別に表示する	10-20
並び替え	一覧を表示する順番を切り替える	10-24
消去	スケジュールを1件／複数選択して／すべてまとめて消去する	10-25

※ 1：オリジナル休日または記念日を選択中には表示されません。

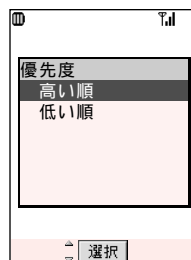
5 で項目を選択し、(選択) を押す

■ リストを並べ替える

例：優先度を基準に並べ替える場合

1 サブメニューから「並び替え」を選択し、(選択) を押す

2 ◎で並び替えの基準を選択し、📖(選択)を押す

ここでは「優先度」を選択します。
並び順の選択項目が表示されます。

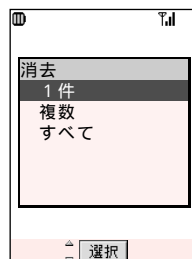
日付を基準にするときは「日時」を選択します。日時の並び順「新しい順」／「古い順」が表示されます。

3 ◎で並び順を選択し、📖(選択) を押す

選択した順番で並べたリストが表示されます。

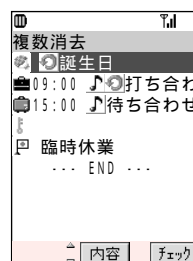
■ リスト上のスケジュールを 1 件／複数／すべて消去する

選択中の１件、指定した複数、またはリスト上のすべてのスケジュールを消去します。複数またはすべてのスケジュールを消去するとき、およびシークレット設定されているスケジュールデータを消去するときには、操作用暗証番号（☞P1-20）の入力が必要です。

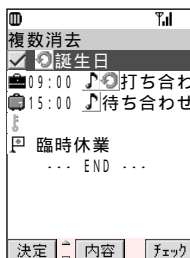
例：複数のスケジュールを選択して消去する場合

1 サブメニューから「消去」を選択し、📖(選択)を押す

2 ◎で消去する対象を選択し、📖(選択) を押す

ここでは「複数」を選択します。

- 選択中の 1 件を消去するときは「1 件」を選択して📖(選択) を押します。確認画面で◉(はい) を押すと、消去が完了します。
- リスト上のすべてのスケジュールを消去するときは「すべて」を選択して📖(選択) を押します。操作 5 に進みます。

3 で消去するスケジュールを選択し、(チェック)を押す

選択したスケジュールにはが表示されます。

を付けたスケジュールを選択して(チェック)を押すと、が外れてもとのアイコンに戻ります。

4 (決定) を押す

確認画面が表示されます。

5 (はい) を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。

6 操作用暗証番号を入力する

操作用暗証番号が正しく入力されると、消去の完了をお知らせします。

スケジュール詳細画面／オリジナル休日表示／記念日表示でデータを操作するには

当日リストで(詳細) を押して表示するスケジュール詳細画面 (☞P10-2) や、オリジナル休日／記念日リスト (☞P10-21) のサブメニューからも各種の操作が行えます。操作についてはそれぞれのページを参照してください。

スケジュール詳細画面のサブメニュー

項目	概要	参照ページ
赤外線送信※1	選択中のスケジュールデータを赤外線通信で転送する	11-50
vCalendar で保存※1	選択中のスケジュールデータをvCalendarファイルとして保存する	11-49
消去	表示中のスケジュールを消去する	10-25

※1：オリジナル休日または記念日を選択中には表示されません。

オリジナル休日表示／記念日表示のサブメニュー

項目	概要	参照ページ
並び替え	一覧を表示する順番を切り替える	10-24
消去	オリジナル休日／記念日を1件／複数選択して／すべてまとめて消去する	10-25